

公益財団法人群馬県スポーツ協会

平成25年度事業計画

基本方針

本協会は、県民総スポーツを目標として、スポーツの健全なる普及発展に努め、競技力向上と生涯スポーツの振興及び県民体力の保持増進を図り、もって健康で明るく豊かなスポーツ健康立県を実現していく。その目的達成のため、「ぐんまスポーツプラン2011」の趣旨に沿って、関係機関・団体との連携強化を図り、各種事業を積極的かつ効果的に推進する。

Ⅰ 生涯スポーツの振興に関する事業

1 スポーツの普及啓発に関する事業

(1) 健康スポーツ指導者バンク運営事業

少子高齢化や社会の急激な変化に伴い、県民のスポーツに対するニーズも高度化・多様化をしている。年齢や体力等に応じたスポーツの指導ができる人材の育成及び資質向上を目的とする研修会・講習会を開催するとともに、地域、職域等のニーズに応じた指導者を派遣しスポーツの指導を行うことで、県民の健康に対する意識の高揚と健康の保持増進を図る。

ア) 健康・体力づくり巡回指導

市町村教育委員会及び各教育事務所へスポーツ指導者の派遣事業を紹介し、地域や職場並びにスポーツ愛好団体等の要請に対してニーズに応じた健康スポーツ指導者バンク登録者を派遣する。

- ① 健康指導者バンク登録者 170名
- ② 指導種目 軽スポーツ各種・健康体力づくり指導・高齢者体操体力づくり指導・親子体操・その他

イ) 健康スポーツ指導者養成講習会

健康スポーツ指導者を養成するため、20歳以上の一般県民の中で健康スポーツ指導者を志す者や現指導者を対象に4日間(理論8時間・実技16時間)のカリキュラムで講習し資質向上を図る。

期 日	平成26年1月25日(土)～26日(日)、2月1日(土)～2日(日)
会 場	県総合スポーツセンター
対 象	年齢20歳以上で健康スポーツ指導者を志す者
定 員	50名
参 加 料	5,500円

ウ) 健康スポーツ指導者研修会

健康スポーツ指導者バンク登録者の資質向上を図るとともに、レクリエーションインストラクター養成講習会受講者の現場実習の履修単位として開催する。

期 日	平成25年9月21日(土)
会 場	県総合スポーツセンター
対 象	健康スポーツ指導者バンク登録者
定 員	170名
参 加 料	無料

エ) 生涯スポーツ講習会

健康・体力づくりスポーツ指導者及び愛好者を対象に、楽しめる新スポーツ等を紹介し、生涯スポーツの普及・振興を図る。

期 日	平成25年12月1日(日)
会 場	県総合スポーツセンター
対 象	一般県民・健康スポーツ指導者・体力づくり指導者及び愛好者等
定 員	50名
参加料	1,000円

(2) 総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

地域に根ざしたスポーツクラブを育成し、日常の中で継続してスポーツを行う環境を整備するとともに、明るく元気な地域社会づくりを推進する。また、全市町村に少なくとも一つはクラブを育成するという目標のために、未育成町村解消に向けての啓発活動や育成支援の相談・助言がいつでも受けられるよう知識と実績豊富な育成アドバイザーを専門スタッフとして配置するとともに、地域の実情を把握するため現地に出向いてヒアリング等を行う。

2 スポーツの機会を提供する事業

(1) 教室・公開講座開催事業

県民に誰でも気軽にスポーツに触れる機会を提供することで、スポーツの楽しさと汗をかく爽快感を味わい、健康・体力の保持増進を図るとともにスポーツを通じて仲間の輪が広がることを目的に施設の特性を活かした各種教室、公開講座を開催する。

○ テニス公開講座

期 日	平成25年4月17日～10月23日(計20回 水曜日)	9:30～11:30
会 場	県総合スポーツセンター	テニスコート
対 象	一般県民(小学生以上)	
定 員	各回100名程度	
参 加 料	1回 700円	

○ ナイターテニス公開講座

期 日	平成25年4月19日～9月20日(計20回 金曜日)	19:00～20:30
会 場	県総合スポーツセンター	テニスコート
対 象	一般県民(小学生以上)	
定 員	各回100名程度	
参 加 料	1回 700円	

○ 初心者アイススケート教室

期 日	平成25年12月17日～20日(4日間)、平成26年1月21日～24日(4日間)	
会 場	県総合スポーツセンター	アイスアリーナ
対 象	小学生以上の初心者	
定 員	各回80名	
参 加 料	大人4,500円 高校生以下3,000円	

○ エンジョイ健康教室

期 日	前期 平成25年5月15日～7月24日 後期 平成25年9月4日～平成26年2月28日	水曜日・金曜日の午前と午後 計115回
会 場	県総合スポーツセンター	ぐんまアリーナ
対 象	一般県民(2歳以上の幼児～高齢者)	
定 員	各教室1回 30人程度	
参 加 料	1回 500円	

(2) 総合スポーツセンター管理運営事業

利用者の立場に立ち、スポーツを通して健康の保持増進、生き甲斐づくり、競技力向上の実現等多様なニーズに応え、安全で衛生的、省エネ環境に配慮した施設を提供する。また、この施設の「設置目的」を最大限に達成するため、管理運営上の基本方針、実施体制、利用促進策、維持管理、環境保護策等を的確に把握し、県民へのサービス向上と経費縮減に向け、総合的な実行性を持って運営に取り組む。

ア) 管理運営施設

群馬県総合スポーツセンター 本館・ALSOK ぐんまアリーナ・ぐんま武道館・弓道場・サブアリーナ・アイスアリーナ・テニスコート・ふれあいグラウンド・宿泊棟・スポーツ資料館・その他の付属施設

イ) 施設の活用

管理運営施設は、その設置目的である県民の体力増進、競技力の向上及びスポーツの普及振興に資するように、利用を促進するとともに、大規模催事の受け入れや実施事業との連携を図るなどして、効果的な活用を図る。

ウ) 施設設備の維持管理

施設及び設備は、適正な保守管理、業務の委託等により、円滑な運営と維持管理に万全を図る。

エ) 使用料の収納

施設使用料については、県の条例・規則に基づき利用者から徴収し、県の収入事務取扱要領に基づき適正な経理処理を行い、その全額を県に納付する。

オ) 群馬県総合スポーツセンター施設無料開放

県民が、スポーツを身近なものとして日常生活に取り入れられるように、群馬県総合スポーツセンター施設の無料開放を次のとおり実施する。

- | | |
|------------------|---------------------------|
| ① アイスアリーナ以外の施設 | ② アイスアリーナ |
| ・県民スポーツの日(毎月10日) | ・開館初日(10月1日) |
| ・県民の日(10月28日) | ・県民の日(10月28日) |
| | ・開館期間中の毎月第2・第4土曜日(小中学生対象) |

カ) 季刊誌の発刊

当施設季刊誌「Sports Season」を年4回季節ごとに作成し利用者や来館者の利用性の向上を目的に施設の利用方法や大会予定、各種教室の紹介等を行う。

(3) スポーツ情報提供事業

各種スポーツ事業の紹介やスポーツに関する情報を本協会ホームページ及び刊行物等で発信することにより、スポーツ活動に対する理解や協力を求めるとともに、スポーツへの興味関心を高め、県民により多くのスポーツの機会を提供する。

ア) ホームページの運営

本協会の組織や各種事業の紹介、また国民体育大会やスポーツ少年団各種大会等の結果を掲載したり、各種スポーツ教室等の開催要項や県総合スポーツセンター各施設の利用情報を掲載するなど広く県民にスポーツの情報を発信する。

イ) 刊行物の発刊

刊行物として「ぐんまのスポーツ」、「年報」、名簿集(規程集)を発刊し、いずれの刊行物も無償で加盟団体及び関係団体に配布する。

- | | |
|-----------|----------------------------|
| ①ぐんまのスポーツ | 事業紹介・各種大会の結果等(年2回) |
| ②年報 | 毎年の事業記録、事業報告や研究調査の成果等(年1回) |
| ③名簿集(規程集) | 加盟団体や組織概要及び諸規程等(隔年) |

ウ) スポーツライブラリー

県総合スポーツセンター本館1階にスポーツ情報提供コーナーを設置し、スポーツ図書等を定期的に購入して、県民に対し無料閲覧及び無料貸出等の情報提供サービスを行う。

3 青少年スポーツの健全な育成に関する事業

(1) 青少年スポーツ育成事業

スポーツ少年団活動を通じて、そこから生まれる喜びや楽しさが新たな感動を呼び起こし、さらには協調性や想像性など、生きる上で基本となる豊かな情操を養う。また、スポーツを通じて社会のルールを学び相手を思いやる心を養うなど良き社会人への成長に結びつけることを目的とする。

ア) スポーツ少年団大会開催事業

各種目を愛好するスポーツ少年団員を一堂に会し、技術の向上と競技の喜びを体験させるとともに、団員相互の親睦を図り、少年スポーツの健全な発展を目的とし下記大会を実施する。

- 第32回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 群馬県予選会
- | | |
|------|--|
| 期 日 | 平成25年5月11日(土)～6月23日(日) |
| 実施種目 | 軟式野球・空手道・バレーボール・ミニバスケットボール・バドミントン 計5種目 |
| 会 場 | 県総合スポーツセンター その他県内各会場 |
| 対 象 | 県スポーツ少年団登録指導者・団員 |

- 第49回群馬県スポーツ少年団大会
期 日 平成25年8月3日(土)・4日(日)[剣道は8月25日(日)]
実施種目 サッカー・バレーボール・ミニバスケットボール・ソフトボール・卓球・柔道・剣道・レスリング
計8種目
会 場 県総合スポーツセンター その他県内各会場
対 象 県スポーツ少年団登録指導者・団員
- 群馬県スポーツ少年団競技別交流大会
期 日 平成25年4月7日(日)～平成26年3月8日(土)
実施種目 軟式野球・バレーボール・ミニバスケットボール・ソフトボール・サッカー・バドミントン
ソフトテニス・卓球・空手道・柔道・剣道・レスリング・スケート・スキー 計14種目
会 場 県総合スポーツセンター その他県内各会場
対 象 県スポーツ少年団登録指導者・団員
- スポーツ少年団全国・関東派遣事業

大会名	期日	会場及び競技名
関東ブロックスポーツ少年団 競技別交流大会	平成25年7月26日(金)～28日(日)	茨城県水戸市 他 軟式野球・バレーボール・ミニバス
全国スポーツ少年団バレー ボール交流大会	平成26年3月22日(土)～25日(火)	和歌山県和歌山市 バレーボール
全国スポーツ少年団剣道交 流大会	平成26年3月24日(月)～26日(水)	石川県金沢市 剣道
全国スポーツ少年大会	平成25年7月26日(金)～29日(月)	大分県佐伯市 野外活動・レクリエーション活動
関東スポーツ少年大会	平成25年8月22日(木)～24日(土)	神奈川県愛甲郡愛川町 野外活動・レクリエーション活動

イ) スポーツ少年団顕彰事業

永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある単位団及び登録指導者を表彰する。また、顕著な功績のあった者へ感謝状を贈呈する。

- 功労者・優良単位団表彰式
期 日 平成26年3月9日(日)
会 場 前橋テルサ
対 象 表彰対象指導者・功労者・優良単位団

ウ) 指導者養成事業

スポーツ少年団の育成指導にあたる指導者の資質向上と意識の高揚を図り、少年団活動におけるより一層の活性化を促進するため研修会・講習会を開催する。地域におけるスポーツ少年団活動の活性化を図るとともに、単位団及び地域の将来にわたる後継者の養成を目指し、日本スポーツ少年団リーダー制度に基づくジュニア・リーダーズスクールを開催する。

事業名	期日 会場	対象者	
講習会・研修会	日本スポーツ少年団 認定育成員群馬県研修会	平成25年7月13日(土) 県総合スポーツセンター	25年度スポーツ少年団に登録している「認定育成員」
	群馬県スポーツ少年団 指導者研修会	平成25年8月25日(日) いぶき会館(高山村)	スポーツ少年団の指導に携わっている者。
	群馬県スポーツ少年団 育成母集団研修会	平成25年8月31日(土) 昭和村公民館	スポーツ少年団に登録している団員の保護者・指導者・地域の方々。
	群馬県スポーツリーダー兼スポーツ 少年団認定員養成講習会	平成25年10月26日～27日 安中市役所(安中市) 平成25年11月16日～17日 榛東村南部コミュニティーセンター(榛東村) 平成25年12月7日～8日 白沢町振興局(沼田市) 平成25年12月21日～22日 関東学園大学(太田市)	スポーツ少年団指導者
	群馬県スポーツ少年団 認定員研修会・再研修会	平成25年12月8日(日) 県総合スポーツセンター	スポーツ少年団認定員、スポーツ少年団の指導に携わっている者
リーダー養成	スポーツ少年団リーダーズスクール	平成25年7月13日～15日 国立赤城青少年交流の家	県スポーツ少年団登録団員であり、小学校5年生以上中学生以下の者。
	関東ブロックリーダー研究大会	平成25年11月2日～3日 国立赤城青少年交流の家	関東各都県指導者1名 関東各都県リーダー会会の代表3名

エ) スポーツ少年団フェスティバル

県下スポーツ少年団員を一堂に会し、交歓・ゲーム活動を通して、青少年のこころとからだを育てるとともに、団員相互の交流を図り、お互いの連携と資質の向上を図り、少年スポーツの健全な発展に寄与することを目的とし、それぞれの少年団や地域において活躍のできる中学生・高校生リーダーの育成を目指す。

期 日 平成26年3月16日(日)
会 場 県総合スポーツセンター
対 象 県スポーツ少年団登録団員であり、小学校1年生以上の者

オ) 群馬県スポーツ少年団創設50周年記念事業

群馬県スポーツ少年団は昭和38年に創設され、本年創設50周年を迎えることから、この記念すべき節目に団員・指導者をはじめ、これまでスポーツ少年団の育成にご尽力いただいた方々とともに50周年を祝うため、記念式典等を実施する。

期 日 平成26年3月9日(日)
会 場 前橋テルサ
対 象 スポーツ少年団関係者

4 各種大会を通じ社会参加を促進する事業

(1) 社会参加促進事業

スポーツによって、年齢や障がいの有無に関係なく誰もが生きがいのある豊かな生活を営むことができる社会の創造を目指し、下記の2つの大会を受託事業として開催し、高齢者及び障がい者の積極的な社会参加を推進することで様々な人との交流を図り、仲間の輪を広げ、生きがいづくりと社会参加の促進を目的とする。

ア) ぐんまねりんピック2013 (県長寿社会づくり財団からの受託)

スポーツや文化活動を通じて、高齢者の健康の保持増進と交流を図り、県民総スポーツの輪を広げるとともに、生きがいづくりを進め、ふれあいと活力ある長寿社会づくりを推進する。

期 日 平成25年11月14日(木)
会 場 県総合スポーツセンター
対 象 県内在住の昭和29年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない健康な人
種 目 ゲートボール・スマイルボウリング・ベタンク・ソフトボール・テニス・ソフトテニス・卓球・グラウンドゴルフ・弓道・剣道・水泳・マラソン・なぎなた・太極拳・囲碁・将棋・かるた(百人一首)

イ) 群馬県障害者スポーツ大会2013 (県障害者スポーツ協会からの受託)

障がい者がスポーツを通じて交流を深めながら、体力の維持増進と障がい者スポーツの発展を図るとともに、県民の障がい者に対する正しい理解と認識を深め、障がい者の自立と社会参加を促進する。

期 日 平成25年9月29日(日)
会 場 群馬県立ふれあいスポーツプラザ
対 象 13歳以上の身体障がい者
種 目 陸上競技・水泳・卓球・アーチェリー・フライングディスク・軽スポーツ

II 健康増進・体力向上に関する事業

5 県民体力づくり相談に関する事業

(1) 県民体力づくり相談事業

現代の生活環境では運動不足や食生活の変化、日常生活のストレスの増加により生活習慣病などの問題を抱える人が増えている。そのため、県民が健康で快適に生活できるように、安全で無理のない運動・スポーツ指導を行い、健康の保持増進・体力の向上が図れるよう「県民体力づくり相談事業」として、県民のスポーツニーズ(レベル)に応じた各種測定・メディカルチェック及び栄養指導を実施する。

ア) メディカルチェック・体力測定及び栄養指導の実施

健康体力測定では理学療法士、臨床検査技師及び本協会のスポーツ医科学委員会に所属する内科・整形外科の日体協公認スポーツドクター等の専門家との連携及び協力により医学的な検査を行う。さらに、栄養面では栄養調査結果から管理栄養士が、個々の食生活についてアドバイス・指導を行う。これらの結果に基づいた運動プログラムの作成や助言・指導することで県民の健康・体力づくりへの関心をより一層高めるとともに医科学面からも体力の向上や健康的な生活ができるようサポートをする。

イ) 生活習慣病予防のための運動指導

平成20年度、厚生労働省が日本人の生活習慣の変化や高齢者の増加等により、生活習慣病の有病者・予備軍の増加に対して、生活習慣病予防のための新しい検診・保健指導を始めた。このようなことから、企業や高齢者団体に対して体力測定・運動指導を積極的に推進し、日常生活で身体活動をより一層取り入れ、生活習慣の改善を図り健康・体力の保持増進に努められるようアドバイスを行う。

6 スポーツ医科学の普及に関する事業

(1) スポーツ医科学普及事業

県民が生涯にわたりあらゆる機会と場所において、安全にそして効果的にスポーツを行うことができるようにするため、薬物に対する意識を高め、スポーツ障(傷)害の予防と個々の診断に対する対処方法を指導し、自主的・自律的に適性や健康状態に応じてスポーツを行うことができるよう下記事業を実施する。

ア) アンチドーピング事業

国体選手を中心とした健全なスポーツ活動の推進を目的に、本県選手の薬物乱用・誤用への認識を高め、ドーピング防止教育・啓発活動を積極的に実施している。ドーピング防止の教育・啓発活動のための資料収集と情報提供、選手・指導者を対象としたドーピング関係書類の配布、アンチ・ドーピング推進班による会議の開催及び研修事業参加、国体結団式での選手・監督等への直接指導、ドーピングに関する問い合わせへの対応を行い、ドーピング防止の教育・啓発活動に努める。

○ アンチ・ドーピング指導

期 日 平成25年8月9日(金)・30日(金)・9月19日(木)・平成26年1月7日(火)・23日(木)
会 場 県総合スポーツセンター 他
対 象 国民体育大会 本県代表監督及び選手等

イ) スポーツドクター養成研修事業

スポーツ愛好者及び競技選手がスポーツ障(傷)害の予防や効果的に競技力向上が達成できるように、各診療分野の日本体育協会公認スポーツドクターを養成する研修会を県医師会・医療機関と連携し実施する。また、県内のスポーツドクターの資質向上を図るため、スポーツドクター協議会と連携し、県内で開催する各種大会へ医事協力、定期的にスポーツドクター会員の研修会開催、県内地域で講演会講師の派遣等を実施しスポーツドクターの活動の充実を図る。

○ スポーツドクター研修会

期 日 平成25年4月20日(土)
会 場 県総合スポーツセンター
対 象 日本体育協会公認スポーツドクター及び競技関係者

ウ) トレーナー養成講習会事業

スポーツ愛好者及び競技選手の健康管理、障害予防、スポーツ外傷・障害の救急処置、アスレティックリハビリテーション及びトレーニング、コンディショニング等の指導・助言を行い競技力向上対策を効果的に行うため本協会認定アスレティックトレーナーを養成する。

○ アスレティックトレーナー養成講習会

期 日 平成25年11月21日(木)・22日(金)
会 場 県総合スポーツセンター
対 象 理学療法士、鍼灸師、柔道整復師の国家資格を有し、次の何れかの条件を満たした者

- ア) 日本体育協会公認アスレティックトレーナー、講習会受講者及び講習会受講推薦者
- イ) 本協会加盟競技団体からの推薦者で本協会スポーツ医科学委員会、トレーナー専門委員会が認めた者

エ) スポーツ医事相談事業

県民が健康増進やスポーツに関わる障害等の早期発見、早期治療及びその予防方法等についての知識を深めることを目的として、電話等による相談を受付けて受診希望者からの相談内容(障害部位、地域等)により、県内の公認スポーツドクター医療機関を紹介する。また、スポーツ医科学に関する講演会を日本体育協会公認アスレティックトレーナー、公認スポーツドクター、大学教授等の協力のもと、各市町村10会場において、「スポーツ医科学講演会」として実施する。

III 競技力向上を推進する事業

7 国民体育大会への選手等選考及び派遣に関する事業

(1) 国民体育大会等派遣事業

国民体育大会本大会及び冬季大会、関東ブロック大会において本県選手が活躍することは、県民へ感動と活力を与えるとともに、スポーツへの意識を高め、各種スポーツの普及振興にも寄与する。本県選手団が活躍するため、競技力の高い代表選手の選考及び開催地への派遣等諸事業を推進する。

ア) 選手・監督の選考、選手団等の派遣

各加盟競技団体の予選会を通過した優秀な選手の参加条件を確認後、国民体育大会推進委員会で選考し、本県代表として派遣する。

イ) 激励活動

国民体育大会の本県選手団本部として本協会会長を団長として現地へ赴き、激励活動、競技力分析等を県当局と連携しチーム群馬としての中心的活動を行う。

大会名及び事業名	期日	会場及び競技名
第68回国民体育大会 関東ブロック大会	平成25年6月2日(日)～12月22日(日)	神奈川県下 カヌー競技ほか33競技 (公開競技1競技含む)
〃 本大会会期前	平成25年9月11日(水)～9月15日(日)	東京都下 水泳競技・ボート競技
〃 監督会議	平成25年9月19日(木)	総合スポーツセンター
〃 結団式	平成25年9月19日(木)	総合スポーツセンター ぐんま武道館
〃 本大会	平成25年9月28日(土)～10月8日(火)	東京都下 陸上競技ほか38競技 (公開競技3競技含む)
第69回国民体育大会 冬季大会スケート・アイスホッケー	平成26年1月28日(火)～2月2日(日)	栃木県下 スケート・アイスホッケー競技
〃 冬季大会スキー	平成26年2月21日(金)～2月24日(月)	山形県下 スキー競技

8 スポーツ指導者養成に関する事業

(1) 指導者養成事業

県民がスポーツへの関わり方に応じて安全で、正しく、楽しいスポーツができるよう、年齢、技能レベルに応じた適切なスポーツ指導のできる公認スポーツ指導員の養成を目的に日本体育協会と各関係競技団体と連携をして下記の講習会を実施する。

また、講習会・研修会を通じ、自己の役割や責任及び人道的問題(指導者の競技選手に対する暴力やセクシュアル・ハラスメントの根絶)について指導徹底をする。

ア) スポーツ指導員養成講習会

地域スポーツクラブやスポーツ教室等において、参加者の年齢や性別など対象者に合わせた競技別の技術指導等に当たる者を養成する事業であり、日本体育協会がNHK通信講座を活用して共通科目を担当し、本協会が専門科目を委託事業として実施する。

- 公認スポーツ指導員養成講習会(専門科目)
対象競技団体 軟式野球競技・ソフトボール競技・弓道競技
- 公認上級スポーツ指導員養成講習会(専門科目)
対象競技団体 弓道競技・空手道競技

(共通科目)

期 日 平成25年12月14日(土)・15日(日)・21日
会 場 県総合スポーツセンター

イ) スポーツ指導者研修会

公認スポーツ指導者制度の有効期限は4年間であり、4年毎に更新するための義務研修として開催するとともに、スポーツに関する最新の知識や情報を獲得し、指導場面で実践できるような資質を向上させることを目的として年2回実施する。

期 日 第1回 平成25年7月6日(土) 第2回 平成25年11月16日(土)
会 場 県総合スポーツセンター
対 象 日本体育協会公認スポーツ指導者

9 競技力向上・選手強化対策に関する事業

(1) 競技力向上対策事業

県内のスポーツ選手が国際大会や全国大会で活躍することは、郷土意識を盛り上げ多くの県民に感動や活力を与えることになる。そこで、「ぐんまスポーツプラン2011」に基づき、本県が高い水準で安定した競技力を確保し、各種大会等において、優秀な成績を収めるため、経済的基盤の整備や指導者の確保、一貫指導体制の確立等に取り組み、競技力向上対策事業の推進を図る。

ア) 選手強化対策事業

競技団体等の強化・育成事業の推進及び各競技団体・学校体育団体の強化体制や強化組織の育成と競技力の向上を図るために団体対策費として各競技団体に補助金を交付する。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ① 競技団体対策(加盟競技団体) | ② 高校生対策(県高等学校体育連盟) |
| ③ 中学生対策(県中学校体育連盟) | ④ 70回国体冬季大会対策 |

イ) ぐんまスーパーキッズプロジェクト事業

県内の小学生を対象に、体力・運動能力に優れた人材を早期に発掘し、関係団体との連携・協力により、発育段階に応じた計画的・継続的な育成を図り、トップレベルの選手を輩出することを目的として事業を実施する。また、情熱ある指導者の養成と資質の向上を図るため、全国的に実績のある指導者の招聘や専門指導者を派遣する。

選考会	平成25年5月19日(日)	県総合スポーツセンター
認定式	平成25年6月8日(土)	群馬大学教育学部
研修会	平成25年12月14日(土)	県総合スポーツセンター
対象競技	スキー・陸上・水泳・ソフトボール	

ウ) 関東ブロック突破等対策プロジェクト

国民体育大会において男女総合成績10位台、1100点を目標として、国内最強といわれる関東ブロック大会を突破し、本大会8位以内に入賞するため、県内外において特別合宿等の実施や、チームに帯同するトレーナーやコーチの派遣及びトップの指導者を招聘し、チーム群馬の競技力向上を図る。

エ) マネジメントコーチ設置事業

全国・世界レベルの競技者を育成するために、各競技団体にマネジメントコーチを設置する。マネジメントコーチは「ぐんまスポーツプラン2011」の方向性に沿って各競技団体の組織・体制を整備し、競技力向上対策を企画・推進することによって、競技力の向上を図る。

オ) スポーツ医科学活用事業

競技力向上対策事業全般の評価・分析及び結果のフィードバック等を担当するスポーツ医科学スタッフの確保と活用を図るために、県総合スポーツセンターを医科学研究拠点として位置づけ、本協会強化指定選手及び指定競技団体の競技力向上を目指した各種測定やメディカルチェック、心理テスト等の研究を実施し、強化現場にフィードバックする。

カ) 拠点施設活用事業

各競技団体が公共スポーツ施設等を活用した選手強化拠点を積極的に定め、一貫指導体制による全国トップレベルの競技者の育成を目的とした事業に対し、助成を行う。

キ) ジュニア育成事業

本県から全国大会や世界大会で活躍する競技者を輩出し、国民体育大会総合10位台を確保するために、その原石であるジュニア層のタレントの発掘・育成を推進し、一貫した強化体制の構築が必要であることから、情熱ある専門的指導者をジュニア選手の活動場所である運動部やクラブ等に派遣し、全国トップレベルのジュニア選手を育成して競技力の向上を図る。

ク) 指導者養成(スポーツセミナー)

各競技団体、学校スポーツ団体で選手強化の中心的役割を果たす指導者を対象に、各競技に共通した情報や全国・世界のスポーツ情報を提供し、指導者の資質の向上を図ることを目的としてスポーツセミナーを開催する。さらに、暴力等の根絶についての指導を徹底する。

○ 第1回スポーツセミナー	○ 第2回スポーツセミナー
期 日 平成25年6月29日(土)	期 日 平成26年3月1日(土)～3月2日(日)
会 場 県総合スポーツセンター	会 場 みなかみ町「去来荘」

10 競技力向上支援に関する事業

(1) 国体選手競技力向上支援事業

第70回国民体育大会冬季大会に本県選手として活躍が期待できる現役トップアスリート2名の活動を支援し、その選手がオリンピックや、国民体育大会等の各種大会で好成績を収めることで、県民のスポーツへの興味関心を高め、夢と感動を与えるとともに元気で活力に満ちた社会の形成を図る。活動支援の財源は協力者からの寄付金とする。

(2) 大会等支援事業

県民に各種大会等に参加の機会を提供することを目的に、各種大会の開催団体及び海外派遣選手に対し支援することで、スポーツの興味関心を高めスポーツの底辺拡大を図り競技力向上に努める。

ア) 海外派遣選手壮行補助事業

本県選手等が海外競技会(オリンピック・世界選手権・アジア大会等)に参加することは、県民へのスポーツの興味関心を高めるとともに夢と感動を与えることから、海外競技会に参加する選手等に対し、壮行金を交付する。

イ) 県小体研記録会補助事業

県小学校体育研究会が開催する陸上、水泳教室記録会開催のために補助金を交付し支援を行い児童のスポーツ普及・育成を図る。

ウ) 県民体育大会補助事業

県民を対象に開催している県民体育大会の実施競技団体に補助金を交付し大会の支援を行う。

(3) スポーツ顕彰事業

本県のスポーツの振興と発展に貢献した個人・団体の功績を讃え競技力の向上とスポーツの振興及び郷土意識の高揚に資することを目的として、下記の表彰を行う。

○ 群馬県スポーツ協会長表彰

期 日 平成26年2月15日(土)
 会 場 県総合スポーツセンター ぐんま武道館
 賞 名 スポーツ功労者賞・最優秀選手賞及び最優秀指導者賞・優秀選手賞・ジュニアスポーツ奨励賞・特別功労者賞・特別賞

IV 本協会の運営

1 理事会等の運営

	会議等名	期日	適要
理 評 議 事 員 会 会	理事会 (通常)	1回 平成25年5月31日(金)	平成24年度事業報告及び決算等
	〃 (臨時)	2回 平成26年1月16日(木)	平成25年スポーツ協会長賞選考等
	〃 (通常)	3回 平成26年3月19日(水)	平成25年度補正予算・平成26年度事業計画及び予算等
	評議員会(定時)	1回 平成25年6月14日(金)	平成24年度事業報告及び決算等
	〃 (臨時)	2回 平成26年3月26日(水)	平成25年度補正予算・平成26年度事業計画及び予算等
委 員 会	総務委員会	1回 平成26年1月16日(木)	スポーツ協会長賞表彰者の選考等
		2回 平成26年3月14日(金)	平成25年度補正予算・平成26年度事業計画及び予算等
	生涯スポーツ推進委員会	1回 平成25年6月20日(木)	日体協公認スポーツ指導者等表彰候補者の推薦・県民体育大会の交付金等
		2回 平成26年2月6日(木)	平成26年度生涯スポーツ関係事業等
	地域スポーツ推進委員会	1回 平成25年7月10日(水)	総合型地域スポーツクラブ育成推進事業・健康スポーツ指導者協議会等
2回 平成26年2月13日(木)		総合型地域スポーツクラブ育成推進事業・健康スポーツ指導者協議会等	

会議等名		期日	適要
委員会	選手強化委員会	1回 平成25年4月17日(水)	平成25年度競技スポーツ推進実施計画、強化事業計画、前期強化費配分
		2回 平成25年5月19日(日)	ぐんまスーパーキッズプロジェクト2013 キッズプラン選手選考
		3回 平成25年6月19日(水)	第68回国体関東ブロック大会支援スタッフ派遣、競技力分析
		4回 平成25年7月11日(木)	平成25年度競技力向上対策費、第68回国体関東ブロック大会支援スタッフ派遣
		5回 平成25年9月6日(金)	第68回国体支援スタッフ派遣、平成25年度強化指定選手及び運動部
		6回 平成25年10月30日(水)	平成25年度競技力向上対策費後期配分
		7回 平成26年3月12日(水)	平成26年度競技力向上対策費、競技スポーツ推進実施計画、競技力向上対策事業計画
	国民体育大会推進委員会	1回 平成25年6月25日(火)	平成25年度事業について
		2回 平成25年8月9日(金)	第68回国民体育大会選手団第1次選考等
		3回 平成25年8月30日(金)	第68回国民体育大会選手団第2次選考等
		4回 平成26年1月7日(火)	第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会選手団選考等
		5回 平成26年1月23日(木)	第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会選手団選考等
	スポーツ医科学委員会	1回 平成25年6月26日(水)	平成25年度活動内容等
諸会議等	加盟団体理事長・強化担当・事務担当者合同会議	平成25年4月19日(金)	平成25年度事業計画及び予算、その他諸事業等
	監事監査	平成25年5月28日(火)	平成24年度会計監査
	本協会関係者親睦ゴルフ大会	平成25年7月22日(月)	赤城国際カントリークラブ
	第68回国民体育大会反省会	平成25年11月8日(金)	第68回国民体育大会の反省と今後の強化について
	平成26年新年懇親会・受賞祝賀会	平成26年1月8日(水)	前橋テルサ
	平成26年度競技団体別選手強化担当者会議・第69回国民体育大会冬季大会反省会	平成26年3月5日(水)	第68回国民体育大会の反省に基づく第69回国民体育大会への課題と強化対策、及び平成26年度競技団体競技力調査について

2 事務局の運営

(1) 関係団体との連携

- ア) 加盟団体及び群馬県知事部局スポーツ振興センターとの連携
- イ) 群馬県スポーツイベント誘致委員会との連携

(2) 本協会が実施する事業推進のため、自主財源の確保に努める。

- ア) 賛助会員の募集
- イ) 第70回国民体育大会冬季大会に向けての国体選手競技力向上支援事業における寄付金(免税募金)の確保